

平成22年5月22日

22年度役員19名 各位  
⑤事務局・活動局・監査委員20名

逆瀬台小学校区まちづくり協議会  
「ゆずり葉コミュニティ」  
会長 中村 一雄  
TEL 72-5644

逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」  
**6月度役員会開催のお知らせ（ご案内）**

ご多忙のところ、万障繰り合わせの上ご出席の程、よろしく申し上げます。

日 時：平成22年6月6日（日） 10:00～12:00

場 所：逆瀬台小学校内 「ゆずり葉コミュニティルーム」

《 議 題 》

報 告

- (1) 5/19(水)第2ブロック&行政との意見交換会 (黄地特命部長)
- (2) 協賛金の依頼について (事務局長)  
★ 4/1 現在の戸数確定 @30円/戸 資料：1/7頁
- (3) 役員委員活動費(通信費・交通費)の支払について (事務局長)  
★ 従来通り：会長、事務局長、活動局長、特命2、広報2、書記、経理2、施設=合計11名
- (4) ゆずり葉コミュニティルームの「鍵」貸与について (事務局長)  
★ ゆずり葉コミュニティ：11箇所 スポーツクラブ：7箇所
- (5) 「ゆずり葉だより」60号発行の原稿募集締切り6/10(木) (事務局長)
- (6) 6/8(火)逆小校区「福祉ネットワーク会議」の開催について (活動局長)  
★ 資料：2～5/7頁
- (7) 6/25(金)ゆずりは会連絡会議⇒PTA会議室について (会長)  
★ 9/25(土)逆小運動会、10/23(土)ゆずり葉まつり
- (8) 7/13(火)岡崎市総代会連絡協議会の宝塚市来訪について (会長)

議 案

- (1) 平成22年度活動助成金配賦審査について (会長)  
★ 「活動事業助成金決定通知書」の発行について 資料：6～7/7頁
- (2) 平成22年度議決点数表の総戸数変更について (事務局長)

\*\* その他事項について

- ☆ 5/15(土)「車座集会」について (事務局長)
- ☆ 特別行政法人医療福祉機構からの200万円助成金活動 (活動局長)

以 上

平成22年6月吉日

関係各位

逆瀬台小学校区まちづくり協議会  
「ゆずり葉コミュニティ」  
会長 中村 一雄

## 『コミュニティ協賛金』支払のお願い

初夏の候、時下ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

地域住民参加の逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」も今年度で16年目を迎えることが出来ました。

住民の方々より大きなご協力と多大なご理解を頂き、光が丘、青葉台、逆瀬台、ゆずり葉台と4千世帯、1万人のまちづくりを「福祉」「教育」「環境」などの活動を通じることにより、私たちの愛する街をより住みやすい、ふれあいのある地域にしていくよう、一人一人が連携を深めていく所存です。

つきましては、平成22年度の役員会において、承認されました今年度の「コミュニティ協賛金」のご協力をお願い致したく、下記にてご案内申上げる次第です。

この「協賛金」は、まちづくり活動に役立てるものであり、一世帯当たり年額30円とさせて頂きます。何卒、よろしくご高配を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

(1) 協 賛 金 一世帯当たり年額30円（原則として）

(2) 支 払 手 続 き

① 振込の場合

振込先	三井住友銀行	逆瀬川支店
口座番号	普通	4059695
口座名義	ゆずり葉 <sup>は</sup> コミュニティ かいちょう なか むら かす お 会長 中 村 一 雄	

② 現金支払の場合

当日、役員会が開催される8月1日（日）午前9時50分～午前10時の間に  
経理委員がコミュニティルームに居ますので領収書と引き換えによる支払。

(3) 振込期限 振込の場合、できましたら7月10日までによりしくお願いします。

以 上

## 《 連絡事項 》

### ★★ 逆小校区「福祉ネットワーク会議」の開催について

#### (1) メンバー構成

まち協役員、自治会役員、管理組合役員、老人クラブ、民生委員・児童委員、小学校PTA、補導委員、人権委員、NPO法人、スポーツクラブ21、健康づくり推進委員、社協地区センター、地域包括支援センター

#### (2) 開催日

平成22年6月8日(火曜日) 午前10時～11時30分

ゆずり葉だより夏・第60号(7月1日付)で要点掲載

#### (3) 場 所 逆瀬台小学校北館1階 「ゆずり葉コミュニティルーム」

#### (4) 内 容

情報交換と課題の共有、地域での福祉課題とまちづくり計画(PDCA)について、安心して暮らせる地域になるには、児童の安全・高齢者の見守りについて、安心生活創造事業制度や市の安全避難施策及び災害時要援護者などの支援実践活動についての勉強会、災害時に生きる日常のつながり・「エンディングノート(緊急対応ノート)」の作成……。

### ※ まちづくり地域計画の実現に向けて

計画の優先順位づけと行政、市民、協働の分類

まちづくりの6つの基本目標の内：3 健康・福祉  
地域ごとの福祉計画の策定

## 逆小校区「福祉ネットワーク会議」で、元気なまちづくり

### 《 現在提出されている会議資料 》

#### 《 光ガ丘自治会 》 光ガ丘自治会 会長 徳高宗雄

昨今、独居生活をされている方の孤独死が社会問題となっております。マスコミでも、社会の内部崩壊に結びつくのではないかな等のキャンペーンをはっています。

当自治会におきましても、高齢者の方の孤独死問題が心配で、なんとかこの問題を解決することができないかと、幹事一同話し合い、案をねりました。

結果、光ガ丘地区にお住まいの皆様へ別紙のような提案をさせていただきます。

どうぞご了解とご賛同を戴けますようお願い申し上げます。

#### 《 提案 》

### 安全な優しい力強い地域社会の実現を目指して

◎光ガ丘で一人で住まわれている高齢の方を皆で見守りましょう。

1. 光ガ丘に居住する人達皆で、一人で住まわれている高齢の方を御要望に応じて見守りましょう。
2. 一人で住まわれている高齢の方に緊急な場合の連絡先などを記入した札を電話機のそば等に掲げてもらうよう依頼しましょう。
3. 緊急な場合の情報伝達ルートを確立しましょう。

(ルート) 

緊急事態を発見した人
------------

 ⇒ 

1. 警察・消防署
-----------



2. (心配な状況がある場合)
-----------------

近くの自治会幹事さん
------------

 ⇒ 

自治会三役のどなたかに
-------------



民生委員さん
--------

警察・消防署
--------

4. 自治会・老人クラブ・福祉活動委員会等のイベントに直接顔をあわせて誘いましょう。

#### \* 学びたいことQ&A (講師：宝塚市社会福祉協議会 常岡良子氏)

1. 高齢者の状況を自治会全体で把握するより、隣近所の中で情報を留めておくほうがよいと思うがどうでしょう。勿論、何らかの取り組みをすることは自治会全体に知らせる必要はあると考えています。

《 回答 》

向こう三軒両隣で見守っていくのが一番。危機状況に気づく力をつけ、その情報を伝えるルートづくりが必要である。

例 (ルート) 近所の状況を把握する人 ⇒ 自治会幹事 ⇒ 自治会会長  
⇒ 民生委員 ⇒ 警察・消防署 ⇒ 近親者

2. 近所の高齢の方の状況を見て、支えていくためにはどんなことに配慮しなければならないか。

《 回答 》

① (基本として) 優しい細かい配慮を貫き、顔見知りになる。

◎老人クラブ・自治会・福祉活動委員会等のイベントにさそう。

卓球・カラオケ・ゲートボール等にも

◎連絡は直接顔を見てするようにする。見守りにつながる。

◎男性が外に顔を見せない問題の解決は一に奥様の教育力。「夫をうまく外に出させる。」

② 孤立する（外との関わりを拒否する）人へのケアに『地域包括支援センター』に対処を依頼するのも解決法の一つ。

3. 高齢の方が元気でおられることを確認できるなにか良い方法はないでしょうか。例えば元気である印を掲げるなど……。

《回答》

① 京都府のある町での取り組み。

年齢に関係なく全戸毎朝造花のバラを家の前に「元気だよ。」という印に掲げることをした。その結果、旅行などで留守をした時にもバラがでないことから空き巣に狙われ被害に合うと言う事態に至った。

② 次のような見守りをすれば良い。

・部屋の電灯がつけっぱなしになっていないか。

・雨戸が開かない。 ・テレビがつけっぱなしになっていないか。

・洗濯物が出しっぱなしになっていないか。 ・牛乳や新聞、郵便物がたまっていないか。 ・飼犬が荒れていないか。

4. 高齢の方のいざという時に備え、どんなことを知っておく必要があるでしょう。例えば近親者への連絡方法など。

《回答》

① 各自で緊急連絡先などの必要情報を記入した札を電話機の付近にでも見えるように掛けておいてもらう。

例 緊急な状況を把握する⇒警察・消防署に連絡する⇒家屋の中に入って事態を見た上で、緊急連絡先に連絡する。

5. 民生委員さんとの協力はどの程度のことのできるのでしょうか。

《回答》

① 民生委員さんが高齢の方の情報を把握されているかどうかの確認をとる。

② 緊急な個人情報を自治会が掴んだら民生委員さんに伝える。

## 《逆瀬川マンション自治会》（白瀬川ブロック）

\* 逆瀬川マンション拠点施設：

**集会室**＝多目的ホール・防音完備、お元気講座、ふれあい喫茶、卓球台・シネマシアター・カラオケ・パソコン教室・囲碁・マーじゃん……。

### 会議室

**コミュニティ室**＝毎日朝9時～夕方5時自由開放 ⇒ 防犯ビデオの監視  
交流広場、子ども広場、ミニライブラリー、応接セット、流し台……。

1. 独立行政法人福祉医療機構からの200万円助成金活動

(A) 移動手段 (B) 緊急対応ノートの作成

- (A) 移動手段⇒☆トヨタレンタカーより借り入れ。☆阪急バス小型30人乗り。  
 ☆催事に希望者を会場まで送迎する。☆参議院選挙対策巡回バス投票率Up。  
 ☆ドライバーは8集合住宅から常時2名を登録して週当番を決める。☆1人乗車¥100を徴収。☆連絡事務所代わりに携帯電話で対応。
- (B) 緊急対応ノートの作成⇒☆20頁。☆販売価格@100円/冊。☆保管場所＝玄関入口・電話機の上。
2. 緊急災害時の対応 30分の勝負  
 大規模地震発災後30分で一時集合場所に集合。自力脱出不可能者のすばやい確認と支援の判断、救助体制の確保を。  
 ☆緊急時エネオス横の市空き地を開放。☆備蓄食糧倉庫の新設。
3. 高齢者見守りネットワーク = お手伝い部隊 (仮称)
4. 循環型社会 (リサイクル) = 大型ゴミ処分 ⇒ フリーマーケット
5. 食の安全活動 = 旬の野菜、手造りとうふ、お菓子など直販活動

#### 児童委員に要望事項

1. 小児科病院のマツプ日曜祭日の開院している所
2. お母さんの居場所マツプ
3. 新生児6ヶ月以内に訪問 (オミヤゲにバスタオル)  
 現在特に注意してもらいたい事 0歳から4歳位の口喉炎  
 高熱の場合救急車で病院へ 命取りになる 大流行のキザシ

#### \* \* 参考資料 : 移動手段 = 中山台「無料お買物バス」

##### ① 範囲

中山台、五月台、桜台

地域内を循環しているのみで、駅までは行きません。

バス停は「お買い物ものバス」専用のところが、地域内に1~2か所ずつだそうです。

阪急バスのバス停とは違う場所だそうです。

##### ② 実施者

クラレ (中山台の開発業者、スポーツクラブなどもある)、中山台にあるコープや商店街・銀行などが共同で運行。お買物バスで、中山台のお店に行っていただき、そこで買っていただくということを目的にしています。(だからといって、中山台のお店で買ったら、バス乗車の発券システムがあるというわけではないそうですが)

##### ③ 1日に何便出るか?

「お買い物ものバス」なので、お店が空いている時間帯しか走らせません。

・中山台地域からは、1日6本

・中山五月台、桜台からは1時間に2本。

##### ④ 大体の費用

1年間に1,000万円の経費がかかるそうです。採算は取れていないようですが、それでも無くなったら生活に困る ・お店もすたれるので、続いているようです。

#### 《 逆瀬台小学校と地域ボランティア 》

- ★ 「たからづか学校応援団」 ~地域ぐるみで学校運営を支援する体制を整備~
- ★ 育成会の児童見守り同伴下校

## 平成22年度活動助成金配賦表（案）

名 称	配賦額（千円） （ ）=財源元	活動申請者
① ゆずり葉散策路整備倶楽部	9（社）	中村一雄
② 逆瀬台小学校区裏山保全整備活動会議	10（市）	國司恒雄
③ 白瀬川の自然を守る会	10（社）	千秋良雄
④ 白瀬川両岸活動委員会	10（県）	國司恒雄
⑤ 白瀬川両岸集合住宅協議会	15（県）	千秋良雄
⑥ 逆瀬川グリーンハイツ夏まつり	8（県）	鬼頭 勝
⑦ ゆずり葉健康カラオケサロン	24（県）	國司恒雄
⑧ 逆瀬台小学校区健康づくり推進活動会議	10（社）	國司恒雄
⑨ 逆瀬台自治会（福祉部さつき会・サロンド逆瀬台）	30（社）	白井富子
⑩ 光ガ丘福祉活動委員会	30（社）	岩井友久
⑪ ゆずり葉シニアサロン（会場使用料5万、活動費3万）	80（社）	伊藤・阪尻
⑫ シネマ シアタークラブ	33（県30,社3）	千秋良雄
⑬ 「ゆずり葉いけばな子ども教室」	20（市16,社4）	清水妙子
⑭ 「ゆずりは文化教室」	30（社）	石谷清明
⑮ 「比翼の会」	20（市）	鬼頭 勝
⑯ 逆瀬台桜まつり	50（社）	小松 純
⑰ 逆瀬台夏祭り	100（県）	小松 純
⑱ 逆瀬台文化祭	100（市）	小松 純
⑲ 光ガ丘クラブ（自治会・老人会）	200（県169,市31）	徳高・道之前
予算＝市170千円+県356千円、社176千円+80千円	789	—

↓

予算合計＝789千円

↓

市＝177千円	＝	残高＝0円
県＝356		
社＝176＋80		

★ 年末年始地域ささえ愛事業3万円は10月3日の役員会で決定する。

★ (1) (市)＝宝塚市           (県)＝阪神北県民局・県民交流広場事業  
          (社)＝宝塚市社会福祉協議会・福祉C支援事業・ふれあいいいききサロン支援事業

(2) 1万円前後の予実差額は、3役会で決定し、役員会で報告する。

# 活動事業助成金決定通知書

平成22年6月6日

様

逆瀬台小学校区まちづくり協議会  
「ゆずり葉コミュニティ」  
会長 中村 一雄

平成22年6月6日の「6月度役員会」で下記のとおり決定しましたから通知します。

## 記

1. 助成金等の名称      ○○○○○○○○○○○○
2. 助成金決定額      000,000 円
3. 助成金の執行については、各々の規約等を遵守して適正に行ってください。

以 上